PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

07-072835

(43)Date of publication of application: 17.03.1995

(51)Int.CI.

GO9G G09G 5/00 HO4N 3/27 7/01 HO4N

(21)Application number: 05-219934

(71)Applicant: FUJITSU GENERAL LTD

(22)Date of filing:

03.09.1993

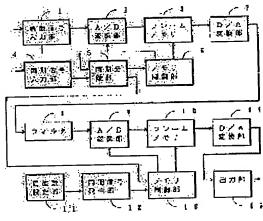
(72)Inventor: WAKAYAMA NOBUHIKO

(54) METHOD OF CONVERTING VIDEO SIGNAL

(57) Abstract:

PURPOSE: To convert video signals of a compuer device, an NTSC system and an HDTV system, etc., into a signal with the optional number of scanning lines and to display it on a display device with an optional synchronizing frequency.

CONSTITUTION: The video signal from a video signal input part 1 is converted to a digital signal by a first A/D conversion part 2 to be recorded in a first frame memory 3, and the data are read out from the frame memory 3 in the direction of vertical scanning, and are converted to an analog signal by a first D/A conversion part 7, and after a waveform is smoothed by a filter 8, when the analog signal is converted to the digital signal by a second A/D conversion part 9, is sampled by a sampling frequency equivalent to the number of horizontal scanning lines of the optional display device to be used, and the digital signal is recorded in a second frame memory 10, and is read out from the frame memory 10 in the direction of horizontal scanning, and is converted to



the analog signal by a second D/A conversion part 14 to be outputted from an output part 15 to the display device.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision

of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-72835

(43)公開日 平成7年(1995)3月17日

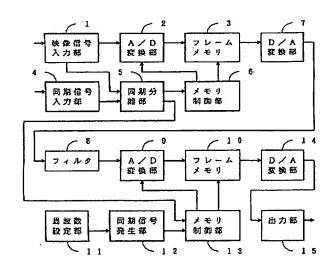
(51) Int.Cl. ⁶ G 0 9 G	5/00	酸別記号 5 1 0 5 2 0	号 S V	庁内整理番号 9471-5G 9471-5G	FΙ	技術表示箇所
H 0 4 N	3/27 7/01		z			
	.,				審査請求	未請求 請求項の数5 OL (全 7 頁)
(21)出願番号		特顏平5-219934		(71)出願人		
(22)出願日		平成5年(1993)9月3日			(72)発明者	株式会社富士通ゼネラル 神奈川県川崎市高津区末長1116番地 (72)発明者 若山 信彦 川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士 通ゼネラル内

(54) 【発明の名称】 映像信号変換方法

(57)【要約】

【目的】 コンピュータ装置、NTSC方式、HDTV 方式等の映像信号を任意の走査線数の信号に変換し、任 意の同期周波数の表示装置に表示するようにする。

【構成】 映像信号入力部1よりの映像信号を第一のA/D変換部2でディジタル信号に変換し、第一のフレームメモリ3に記録し、当該フレームメモリより垂直走査方向にデータを読み出し、第一のD/A変換部7によりアナログ信号に変換、フィルタ8で波形を滑らかにした後、第二のA/D変換部9でディジタル信号に変換する際、使用せんとする任意の表示装置の水平走査線数に相当するサンプリング周波数でサンプリングし、このディジタル信号を第二のフレームメモリ10に記録し、当該フレームメモリから水平走査方向に読み出してD/A・変換部14でアナログ信号に変換し、出力部15より表示装置へ送出する。



2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータ装置等の垂直同期周波数が 略同じで水平走査線数の異なる映像信号を入力する映像 信号入力部と、映像信号入力部よりの映像信号をディジ タル信号に変換する第一のA/D変換部と、第一のA/ D変換部よりのディジタル信号データを記録する第一の フレームメモリと、前記映像信号と同時に入力される水 平同期信号及び垂直同期信号に基づいて前記第一のフレ ームメモリの水平走査方向へのデータ書き込み及び垂直 走査方向のデータ読み出しを制御する第一のメモリー制 御部と、前記第一のフレームメモリより垂直走査方向に 読み出したデジタル信号をアナログ信号に変換する第一 のD/A変換部と、第一のD/A変換部よりの信号をデ ィジタル信号に変換する第二のA/D変換部と、第二の A/D変換部よりのディジタル信号データを記録する第 二のフレームメモリと、任意の走査線数の表示装置に対 応した同期信号を発生する同期信号発生部と、当該同期 信号発生部よりの同期信号及び前記同期分離部よりの垂 直同期信号に基づいて前記第二のA/D変換部及び第二 のフレームメモリの垂直走査方向へのデータ書き込み及 20 び水平走査方向のデータ読み出しを制御する第二のメモ リー制御部と、前記第二のフレームメモリより読み出し たデジタル信号をアナログ信号に変換する第二のD/A 変換部とで成り、アナログ変換された映像信号を出力す るようにした映像信号変換方法。

1

【請求項2】 前記第一のフレームメモリよりのフレームデータ読み出しを、フレームの最終走査線のデータ書き込み終了以降に当該データの頭から垂直走査方向に読み出すように、フレームデータ読みだしタイミングと読み出し位置を制御するようにした請求項1記載の映像信号変換方法。

【請求項3】 前記第一のフレームメモリよりのフレームデータ読み出しを、当該データの垂直走査方向の任意の位置から垂直走査方向に読み出せるように、フレームデータ読み出しタイミングと読み出し位置を制御するようにした請求項1記載の映像信号変換方法。

【請求項4】 前記第一のフレームメモリよりのフレームデータ読み出しを、水平走査方向の任意の位置から垂直走査方向に読み出せるように、フレームデータ読み出しタイミングと読み出し位置を制御するようにした請求 40項1記載の映像信号変換方法。

【請求項5】 前記第二のフレームメモリよりのフレームデータ読み出しを、フレームの最終走査線のデータ書き込み終了以降に当該データの頭から水平走査方向に読み出すように、フレームデータ読み出しタイミングと読み出し位置を制御するようにした請求項1記載の映像信号変換方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は映像信号変換方法に係

り、コンピュータ装置、NTSC方式、HDTV方式等 の映像信号を任意の水平走査線数の表示装置に表示出来 る信号に変換するものに関する。

[0002]

【従来の技術】従来は、表示装置の仕様と垂直同期周波数が略同じで水平走査線数の異なる同期周波数の入力映像信号の場合は、入力映像信号の同期周波数に対応した専用の表示装置を使用するか、または入力映像信号の同期周波数に応じて水平走査周波数を可変出来るマルチスキャン方式の表示装置を使用し、また画面の一部を拡大表示使用とするには、専用の信号拡大装置を必要としていた。しかし、専用の表示装置を使用するには入力映像信号の同期周波数に合わせて何台もの表示装置が必要となり、広い置き場所が必要となるため、マルチスキャン方式の表示装置を使用したいが、マルチスキャン方式の表示装置は高価である為、手持ちの表示装置に同期周波数が異なる入力映像信号を等倍あるいは拡大表示出来る方法が期待されている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明は以上述べた点に鑑み、コンピュータ装置、NTSC方式、HDTV方式等の垂直同期周波数が略同じで水平走査線数の異なる映像信号を任意の水平走査線数の信号に変換し、任意の水平走査線数の表示装置に等倍あるいは拡大表示する方法を提供することを目的とする。

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明は上述の課題を解 決するため、映像信号を入力する映像信号入力部と、映 像信号入力部よりの映像信号をディジタル信号に変換す る第一のA/D変換部と、第一のA/D変換部よりのデ ィジタル信号データを記録する第一のフレームメモリ と、前記映像信号と同時に入力されるか或いは映像信号 より分離した水平同期信号及び垂直同期信号に基づいて 前記第一のフレームメモリの水平走査方向へのデータ書 き込み及び垂直走査方向のデータ読み出しを制御する第 一のメモリー制御部と、前記第一のフレームメモリより 読み出したデジタル信号をアナログ信号に変換し、波形 を滑らかにする第一のD/A変換部と、第一のD/A変 換部よりの信号をディジタル信号に変換する第二の A / D変換部と、第二のA/D変換部よりのディジタル信号 データを記録する第二のフレームメモリと、任意の走査 線数の表示装置に対応した同期信号を発生する同期信号 発生部と、当該同期信号発生部よりの同期信号及び前記 同期分離部よりの垂直同期信号に基づいて前記第二のA /D変換部及び第二のフレームメモリの垂直走査方向へ のデータ書き込み及び水平走査方向のデータ読み出しを 制御する第二のメモリー制御部と、前記第二のフレーム メモリより読み出したデジタル信号をアナログ信号に変 換する第二のD/A変換部とで成り、前記第一のフレー 50 ムメモリよりのフレームデータ読み出しを、フレームの 3

最終走査線のデータ書き込み終了以降に当該データを垂直走査方向及び水平走査方向の頭または任意の位置から垂直走査方向に読み出すように、フレームデータ読み出しタイミングと読み出し位置を制御するようにし、前記第二のフレームメモリよりのフレームデータ読み出しを、フレームの最終走査線のデータ書き込み終了以降に当該データを頭から水平走査方向に読み出すように、フレームデータ読み出しタイミングと読み出し位置を制御するようにし、前記第二のD/A変換部によりアナログ変換された映像信号を出力するようにした映像信号変換 10 方法を提供するものである。

[0005]

【作用】以上のように構成したので、本発明の映像信号 変換方法においては、コンピュータ装置等の垂直同期周 波数が略同じで水平走査線数の異なる映像信号をディジ タル信号に変換し、第一のフレームメモリに書き込み、 当該フレームメモリに記録されたフレームデータの読み 出しは、フレーム最終走査線データの書き込み終了以降 に垂直走査方向及び水平走査方向の頭または任意の位置 から垂直走査方向に順次読み出すように、フレームデー タ読み出しタイミングと読み出し位置を制御して行い、 第一のフレームメモリより読み出したデータはアナログ 信号に変換し、さらに、このアナログ信号を任意の走査 線数の表示装置に対応した同期信号及び前記同期分離部 よりの垂直同期信号に基づいたサンプリング周波数によ りサンプリングしたデジタル信号に変換して第二のフレ ームメモリに垂直走査方向に書き込み、当該フレームメ モリに記録されたフレームデータの読み出しは、フレー ム最終走査線データの書き込み終了以降に頭から水平走 査方向に順次読み出すように、フレームデータ読み出し タイミングと読み出し位置を制御して行い、第二のフレ ームメモリより読み出したデータはアナログ信号に変換 し、表示装置に送出する。

[0006]

【実施例】以下、図面に基づいて本発明による映像信号 変換方法の実施例を詳細に説明する。図1は本発明によ る映像信号変換方法の一実施例の要部ブロック図を示 し、1は映像信号入力部で、コンピュータ装置,NTS C方式、HDTV方式等よりの垂直同期周波数が略同じ で水平走査線数の異なる映像信号を入力し、2は第一の 40 A/D変換部で、映像信号入力部1よりの映像信号をデ ィジタル信号に変換し、3は第一のフレームメモリでA /D変換部よりのディジタル信号を1フレーム分記録 し、4は同期信号入力部で、コンピュータ装置等より映 像信号と同時に出力される同期信号を入力し、5は同期 分離部で、コンピュータ装置等よりの映像信号に含まれ ている同期成分を分離するかまたは同期信号入力部4よ りの同期信号の波形整形する手段、6はメモリ制御部 で、同期分離回路5よりの同期信号に基づいて前記第一 のフレームメモリ3の水平走査方向へのデータ書き込み

及び垂直走査方向のデータ読み出し動作の制御を行う。 【0007】7は第一のD/A変換部で第一のフレーム メモリ3より垂直走査方向に読み出されたディジタル信 号をアナログ信号に変換し、8はローパスフィルターで D/A変換されたアナログ信号の高周波信号成分を取り 除いて、滑らかな波形に整形し、9は第二のA/D変換 部で、前記ローパスフィルターよりの滑らかな波形に整 形されたアナログ信号を任意のサンプリング周波数でサ ンプリングしてディジタル信号に変換し、10は第二の フレームメモリで、第二のA/D変換部9よりのディジ タル信号を垂直走査方向に順次記録し、12は同期信号 発生部で、11の周波数設定部で任意の走査線数の表示 装置に対応して設定した周波数の同期信号を発生し、1 3は第二のメモリ制御部で、当該同期信号に基づいて前 記第二のフレームメモリ10の垂直走査方向への書き込 み/水平走査方向の読み出し動作の制御を行う。14は 第二のD/A変換部で、前記第二のフレームメモリ10 より水平走査方向に読み出したディジタル信号をアナロ グの映像信号に変換し、15は出力部で、D/A変換部 よりの映像信号を表示装置に送出する。

【0008】次に、本発明による映像信号変換方法の動 作を図2の動作原理図により詳細に説明する。図2-(1) は映像信号入力部1に入力されたアナログ信号を 第一のA/D変換部2によりデジタル信号に変換され第 一のフレームメモリ3に記録された映像信号データの配 置を示しており、A-1は画面に対応した第一の水平走 **沓線のデータが左側から順次記録されている中の第一番** 目のデータを示し、A-2は第一の水平走査線のデータ の第二番目のデータを示し、B-1は第二の水平走査線 のデータの第一番目のデータを示し、またB-2は第二 の水平走査線のデータの第二番目のデータを示してい る。図2-(2)は第一のフレームメモリ3に記録され た映像信号データを垂直走査方向即ち、図2-(1)の A-1, B-1, $C-1 \cdot \cdot Z-1$, A-2, B-2, C-2・・Z-2の順に、メモリ制御部7の指令により 順次読み出したディジタル信号を示し、この信号は第一 のD/A変換部7に送られ、図2-(3)に示すよう に、アナログ信号に変換され、フィルタ8で高周波成分 を除去して滑らかな波形にしている。図2-(4)は図 2-(3)で得たアナログ信号を第二のA/D変換部9 で任意のサンプリング数でサンプリングしたことを示し ているが、図2-(5)のa-1, b-1, c-1・ ・, n-1, a-2, b-2等はそのサンプリングした ディジタル信号を示し、図2-(6)は図2-(5)の a-1, b-1, $c-1 \cdot \cdot \cdot$, n-1, a-2, b-2等のディジタルデータを第二のフレームメモリ10の垂 直走査方向に所定の位置 a - l , b - l , c - l・・, n-1, a-2, b-2等に順次記録したことを示して いる。このサンプリング数が変換する水平走査線数に一 致し、第二のフレームメモリ10より水平走査方向にサ 5

ンプリング数に相当する周波数で読み出し、第二のD/A変換部14でアナログ信号に変換した後、出力部15より出力することにより、走査線数の合った表示装置で表示することが出来る。即ち、図2-(3)で得たアナログ信号を第二のA/D変換部9で表示装置に合った走査線数でサンプリングすることにより、任意の表示装置で表示することができる。

【0009】図3は入力された映像信号の画面の一部を 拡大表示した例を示しており、図3- (1) は前記した 第一のフレームメモリに記録されたデータを示し、図3 - (2) は任意の拡大したい部分の左上の位置から垂直 走査方向に順次読み出したデジタルデータB-3, C-3, D-3, E-3, F-3, · · · を示している。図 3-(3)は(2)のデジタル信号を第一のD/A変換 部7で変換したアナログ信号を示し、図3-(4)は当 該アナログ信号を第二のA/D変換部9で任意のサンプ リング数でサンプリングしたことを示しているが、図2 $-(5) \mathcal{O}_{a}-1, b-1, c-1 \cdot \cdot, n-1, a-$ 2, b-2等はそのサンプリングしたディジタル信号を 示し、図2-(6) は図2-(5) のa-1, b-1, c-1・・, n-1, a-2, b-2等のディジタルデ ータを第二のフレームメモリ10の垂直走査方向に所定 の位置 a-1, b-1, c-1 ・・, n-1, a-2, b-2等に順次記録したことを示している。即ち、拡大 表示する部分B-3からG-7までを第二のフレームメ モリに記録したことを示しており、この第二のフレーム メモリに記録されたデータを水平走査方向に前記第二の A/D変換部9でサンプリングしたサンプリング数に相 当し、拡大率に相関した周波数で読み出し、第二のD/ A変換部 1 4 でアナログ信号に変換した後、出力部 1 5 30 より出力することにより、拡大表示することが出来る。 【0010】次に、フレームメモリの書き込み/読みだ しタイミングについて、図4のタイミング図により説明 する。図4-(1)は同期分離部から出力される垂直同 期信号で、A期間は映像データAの入力される垂直映像 期間を示し、a期間は帰線期間を示す。図4-(2)は 第一のフレームメモリへの書き込み期間を示しており、 映像データAはリアルタイムに書き込まれている。図4 (3)は第一のフレームメモリから垂直ライン方向に 読み出す期間を示し、映像データAはa帰線期間内に読 40 み出している。図4-(4)は第二のフレームメモリへ の書き込み期間を示し、映像データAはa帰線期間内に 第一のフレームメモリから垂直ライン方向に読み出すと 同時に第二のフレームメモリヘデータA' として垂直ラ イン方向に書き込んでいる。図4-(5)は第二のフレ ームメモリよりデータA'を読み出し期間を示してお り、映像データBの入力される垂直映像期間に行ってい る。

[0011]

【発明の効果】以上説明したように、本発明による映像 50

6

信号変換方法によれば、コンピュータ装置、NTSC、HDTV等の映像信号をA/D変換して、一時、第一のフレームメモリに記録し、これを垂直ライン方向に任意の位置から読み出してD/A変換して滑らかな波形にしたアナログ信号を再度A/D変換する際に、手持ちの表示装置の走査線数に合わせてサンプリング出来るので、任意の走査線数の表示装置に合わせた映像信号に変換して出力することが出来、任意の表示装置に等倍或いは拡大表示する方法が提供できる。

【図面の簡単な説明】

[図]] 本発明による映像信号変換方法の一実施例の要部ブロック図を示す。

【図2】本発明による映像信号変換方法におけるフレームメモリの書き込み/読み出し動作を説明した動作原理
図

【図3】本発明による映像信号変換方法におけるフレームメモリの書き込み/読み出し動作で拡大表示する場合について説明した動作原理図

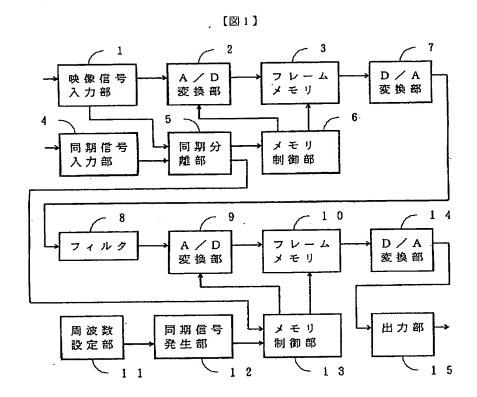
【図4】本発明による映像信号変換方法におけるフレームメモリの書き込み/読み出しタイミング図

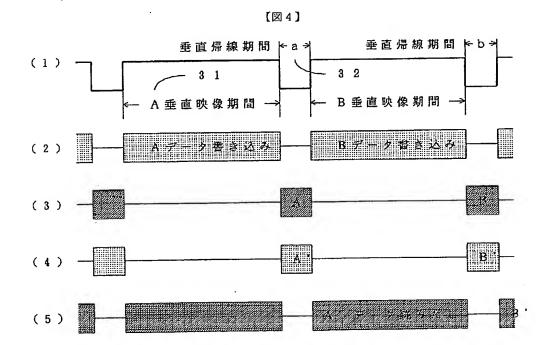
【符号の説明】

- 1 映像信号入力部
- 2 第一のA/D変換部
- 3 第一のフレームメモリ
- 4 同期信号入力部
- 5 同期分離部
- 6 第一のメモリ制御部
- 7 第一のD/A変換部
- 8 ローパスフィルタ
- 9 第二のA/D変換部
 - 10 第二のフレームメモリ
 - 11 周波数設定部
 - 12 同期信号発生部
 - 13 第二のメモリ制御部
 - 14 第二のD/A変換部
 - 15 出力部
 - 21 第一のフレームメモリに記録された映像信号データ
 - 22 第一のフレームメモリより垂直走査方向に読み出したディジタルデータ
 - 23 22のディジタルデータをD/A変換したアナロ グ信号
 - 24 23を任意のサンプリング数でサンプリングした状態
 - 25 24でサンプリングしてA/D変換したディジタ ル信号
 - 26 第二のフレームメモリに記録された映像信号デー
 - 27 拡大部分
 - 28 拡大表示部

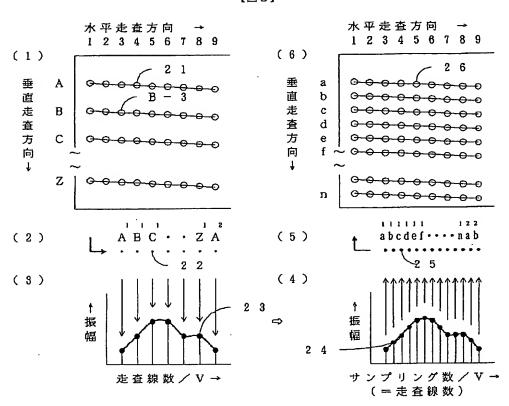
3 1 垂直映像期間

32 垂直帰線期間









[図3]

